



EARTH & FOREST

土木学会地球環境委員会

***** 臨時増刊号 目次 *****

委員長・委員・幹事の公募について	委員長	玉井 信行
「アジェンダ 21 プラス 10」シンポジウム開催予告	幹事長	沖 大幹
編集後記		

(社)土木学会地球環境委員会 委員長・委員・幹事の公募について

応募期日：平成15年1月20日(月) 必着

土木学会地球環境委員会では、その内規を改正し、委員長、委員および幹事候補者を広く会員諸氏から公募することに致しました。つきましては以下の公募要領にしたがい、多数応募下さいませようようお願い申し上げます。

委員長、委員および幹事の任期は2年と定めています。特に、委員および幹事につきましては、委員会活動の円滑な継続を図るため1期毎に半数交代することにしており、多くの委員および幹事の任期は実質的に2期4年になります。

委員会内規、委員会の活動内容等の詳細につきましては、土木学会地球環境委員会ホームページ <<http://www.jsce.or.jp/committee/global/>> を参照下さいませようようお願い申し上げます。

なお委員長、委員および幹事は本年度の最終委員会(平成15年2月に開催予定)において決定され、平成15年4月1日から就任頂きます。

1.地球環境委員会「委員長」候補者の公募

公募数：1名

応募資格：土木学会フェロー会員あるいは正会員であり、地球環境委員会活動の意義と内容について理解し、それに貢献できる方。

応募方法：下記の事項を記載した文書を、任意の方法で土木学会事務局宛送付下さい。

・氏名、所属・部署、連絡先(住所、TEL、FAX、E-mail)

・地球環境委員会の活動に関連する分野での活動歴

応募期日：平成15年1月20日(月) 必着

2.地球環境委員会「委員」及び「幹事」候補者の公募

公募数:委員 5名、幹事8名

応募資格:土木学会フェロー会員、正会員あるいは学生会員であり、地球環境委員会活動の意義と内容について理解し、それに貢献できる方。

応募方法:下記の事項を記載した文書を、任意の方法で土木学会事務局宛送付下さい。

文書には「委員」または「幹事」のどちらに応募が明記して下さい。

・氏名、所属・部署、連絡先(住所、TEL、FAX、E-mail)

・略歴

・応募の理由(400字程度)

応募期日:平成15年1月20日(月) 必着

応募書類は下記の事務局宛、また公募に関するお問い合わせは地球環境委員会幹事長宛お願い申し上げます。

(事務局)〒160-0004 東京都新宿区四谷1丁目無番地

(社)土木学会地球環境委員会宛 (担当事務局:丸畑明子)

TEL:03-3355-3559, FAX:03-5379-0125

E-mail:maruhata@jsce.or.jp

(幹事長)〒602-0878 京都市上京区丸太町通河原町西入高島町335

総合地球環境学研究所 沖 大幹

Phone:(075) 229-6180, Fax:.(075) 229-6150

E-mail:oki@chikyu.ac.jp

「アジェンダ 21+10」 シンポジウム開催予告

地球環境委員会では、2002年8月末～9月はじめにかけて南アメリカ共和国のヨハネスブルグで開催されたいわゆる地球環境サミットを受けて、その行動プランをどう日本の土木界として受け止め、今後どのように対応していくべきかを読み解くシンポジウムを開催いたします。どうぞご多数お集まりいただきます様よろしくお願い申し上げます。

土木学会地球環境委員会シンポジウム

『ヨハネスブルグ環境サミット後の地球環境問題と日本の土木界』

日時:2003年2月21日(金) 15時～18時

場所:土木学会講堂(新宿区四谷一丁目無番地)

プログラム(案)

1. ヨハネスブルグからの報告

全体司会:玉井 信行 委員長

・開会挨拶 青山 俊介 副委員長

・リオからヨハネスブルグへの動き:鈴木 克徳 氏 (UNU、環境省)

コメンテータ:花木 啓祐 氏 (東京大学)

・水をめぐる視点から:小池 俊雄 氏 (東京大学)

コメンテータ:沖 大幹 幹事長 (総合地球環境学研究所)

・NGOとしての視点から:早川光俊 氏 (弁護士)

コメンテータ:一の瀬 俊明 副幹事長 (国立環境研究所)

2. パネルディスカッション

上記講演者 + コメンテータ、司会:青山 俊介 副委員長

・産業界との関わり

・国際的な社会資本整備との関わり

・地球温暖化問題との関係

・リオ会議からの変化点

・日本の土木界としてどのような対応が必要とされるのか

・今後予想される国際的な動き

編集後記

土木学会地球環境委員会では、委員長、委員及び幹事を公募しています。今回のニュースレターは、公募締切りまで1ヶ月というこの時期に、学会会員の皆様に改めて周知することを目的に臨時増刊号として発刊いたしました。地球環境委員会の活動にご興味をもち、かつご理解ご協力いただける方々はぜひご応募ください。

また、2月には、ヨハネスブルグ地球環境サミットで提示された行動プランへの対応について考えるシンポジウムを開催いたします。日本の土木界が今後、国際的地球的に担うべき役割について考える機会の一つとなると思います。こちらへもぜひご参加ください。

発行:(社)土木学会 地球環境委員会
〒160-0004 東京都新宿区四谷1丁目無番地

ニュースレターについての問合せ
編集責任者 天野玲子
E-mail: amanor@kajima.com

地球環境委員会についての問合せ
事務局 丸畑明子
Tel. 03-3355-3559 Fax. 03-5379-0125